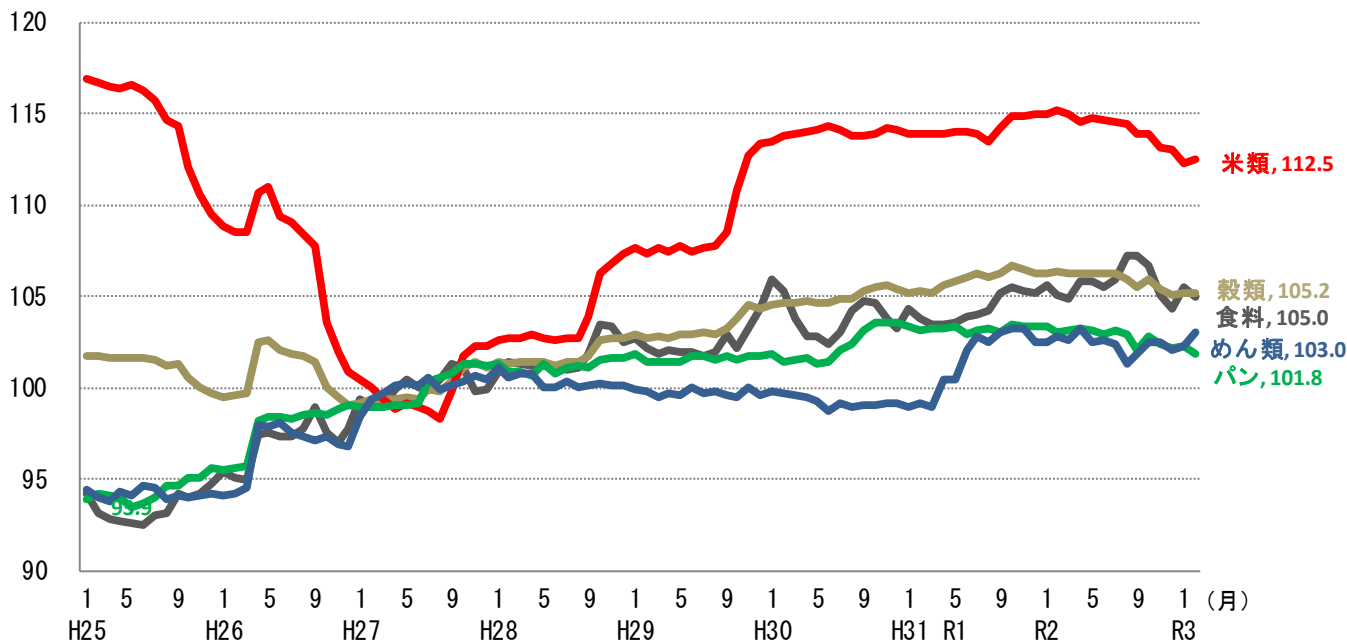


3 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数によると、令和3年2月の米類の指数は対前年同月比 ▲2.3%の112.5ポイント。



(平成27年=100、指数)

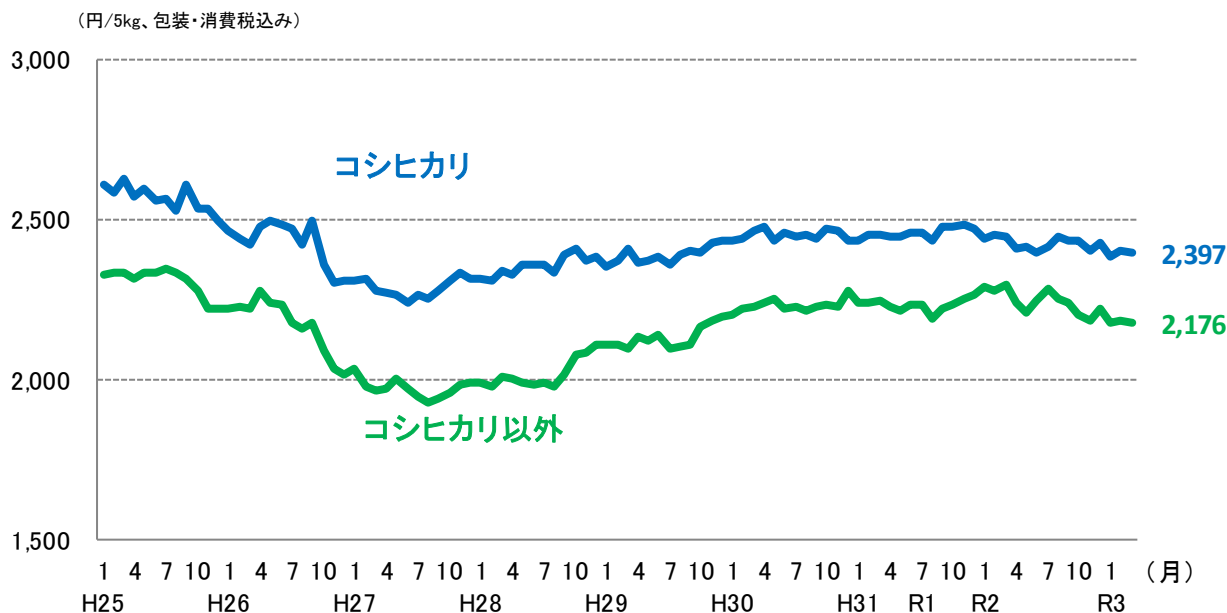
	食料		穀類		米類		うるち米		パン		めん類	
		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比		対前年 (同月)比
平成25年(平均)	93.4	▲0.1%	101.2	▲0.5%	114.6	2.0%	115.7	2.1%	94.4	▲1.9%	94.2	▲1.7%
26年(平均)	97.0	3.8%	100.8	▲0.4%	107.4	▲6.3%	107.9	▲6.8%	97.8	3.6%	96.6	2.6%
27年(平均)	100.0	3.1%	100.0	▲0.8%	100.0	▲6.9%	100.0	▲7.3%	100.0	2.2%	100.0	3.5%
28年(平均)	101.7	1.7%	101.7	1.7%	103.8	3.8%	104.0	4.0%	101.2	1.2%	100.3	0.3%
29年(平均)	102.4	0.7%	103.2	1.5%	108.8	4.8%	109.2	5.1%	101.6	0.4%	99.7	▲0.6%
30年(平均)	103.9	1.4%	104.9	1.7%	114.0	4.7%	114.6	4.9%	102.3	0.7%	99.3	▲0.5%
令和元年(平均)	104.3	0.4%	105.9	0.9%	114.2	0.2%	114.9	0.2%	103.2	0.9%	101.4	2.2%
2年(平均)	105.8	1.4%	106.0	0.1%	114.3	0.1%	114.9	0.0%	102.8	▲0.3%	102.4	1.0%
令和2年 9月	107.2	1.9%	105.5	▲0.8%	113.9	▲0.3%	114.5	▲0.3%	102.1	▲0.9%	101.8	▲1.2%
10月	106.7	1.1%	105.9	▲0.7%	113.9	▲0.8%	114.4	▲1.0%	102.8	▲0.7%	102.5	▲0.7%
11月	105.1	▲0.2%	105.4	▲1.0%	113.1	▲1.5%	113.6	▲1.6%	102.4	▲1.0%	102.5	▲0.7%
12月	104.3	▲0.9%	105.1	▲1.0%	113.0	▲1.7%	113.6	▲1.9%	102.2	▲1.1%	102.1	▲0.4%
令和3年 1月	105.5	▲0.1%	105.2	▲0.9%	112.3	▲2.3%	112.8	▲2.4%	102.3	▲1.0%	102.3	▲0.2%
2月	105.0	▲0.1%	105.2	▲1.1%	112.5	▲2.3%	112.9	▲2.5%	101.8	▲1.2%	103.0	0.2%

資料：総務省「消費者物価指数」平成27年基準、品目別価格指数（全国）

- 注1：食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
2：穀類は、米類（うるち米、もち米）、パン、めん類、他の穀類からなる。
3：平成25年～令和2年のデータは年平均、3年は月次データである。

4 小売物価統計の推移

- ・ 総務省が公表している小売物価統計によると、令和3年3月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、コシヒカリで対前年同月比▲1.9%の2,397円。
- ・ コシヒカリ以外の銘柄の平均では、対前年同月比▲5.2%の2,176円。



(円/5kg、包装・消費税込み)							
年平均	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
コシヒカリ	2,567	2,428	2,285	2,355	2,388	2,451	2,457
前年比	▲0.4%	▲5.4%	▲5.9%	3.1%	1.4%	2.6%	0.2%
コシヒカリ以外	2,307	2,173	1,973	2,019	2,132	2,232	2,234
前年比	3.8%	▲5.8%	▲9.2%	2.3%	5.6%	4.7%	0.1%

月次(令和元年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ	2,434	2,453	2,451	2,443	2,444	2,460	2,458	2,431	2,475	2,474	2,483	2,472
前年同月比	0.0%	0.6%	▲0.6%	▲1.3%	0.5%	0.0%	0.6%	▲0.9%	1.6%	0.0%	0.7%	1.6%
コシヒカリ以外	2,241	2,242	2,244	2,229	2,216	2,233	2,233	2,191	2,223	2,233	2,252	2,267
前年同月比	1.7%	0.9%	0.7%	▲0.5%	▲1.7%	0.5%	0.2%	▲1.2%	▲0.3%	▲0.1%	1.0%	▲0.4%

月次(令和2年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ	2,439	2,455	2,443	2,407	2,416	2,395	2,417	2,448	2,431	2,434	2,405	2,428
前年同月比	0.2%	0.1%	▲0.3%	▲1.5%	▲1.1%	▲2.6%	▲1.7%	0.7%	▲1.8%	▲1.6%	▲3.1%	▲1.8%
コシヒカリ以外	2,288	2,279	2,295	2,241	2,210	2,249	2,284	2,255	2,241	2,205	2,184	2,224
前年同月比	2.1%	1.7%	2.3%	0.5%	▲0.3%	0.7%	2.3%	2.9%	0.8%	▲1.3%	▲3.0%	▲1.9%

月次(令和3年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コシヒカリ 前年同月比	2,382 ▲2.3%	2,405 ▲2.0%	2,397 ▲1.9%									
コシヒカリ以外 前年同月比	2,181 ▲4.7%	2,182 ▲4.3%	2,176 ▲5.2%									

資料：総務省「小売物価統計」動向編

注：東京都区部における精米価格である（特売分を除く）。

5 米穀販売事業者における販売数量及び販売価格の動向

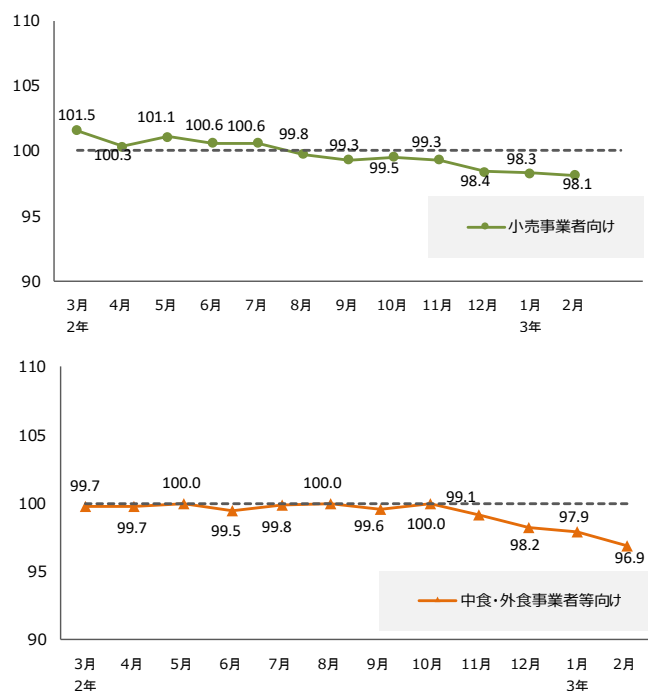
- 令和3年2月の販売数量(前年同月比)は、小売事業者向け96%、中食・外食事業者等向け88%で販売数量は92%となったが、昨年2月はコロナによる休校要請等で需要が急増した月であった。このため、一昨年2月の販売数量と比較すると98%となり、毎年10万トン減少する傾向と大きく変わらない水準となっている。
- 新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛要請等により家庭用の需要が一時的に高まったが、全体として見れば、昨年から米の需要は停滞している。特に4、5月では、外食向けを中心に業務用の需要の減少が大きい。
- 前年同月を基準にした令和3年2月の販売価格の値動きは、小売事業者向け98.1、中食・外食事業者等向け96.9。

1 販売数量の動向（前年同月比）

	2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2年1月 ～12月計
小売事業者向け	101%	112%	124%	110%	95%	104%	103%	105%	102%	103%	101%	108%	106%
中食・外食事業者等向け	98%	99%	88%	75%	76%	89%	86%	85%	89%	92%	92%	92%	88%
販売数量計	100%	106%	108%	94%	86%	97%	95%	95%	96%	98%	97%	100%	98%

	3年 1月	2月
小売事業者向け	107%	96%
(※元年(31年)との比較)	(108%)	(107%)
中食・外食事業者等向け	87%	88%
(※元年(31年)との比較)	(86%)	(87%)
販売数量計	97%	92%
(※元年(31年)との比較)	(97%)	(98%)

2 販売価格の動向（前年同月の価格を基準にした値動き）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：報告対象業者は、年間玄米仕入数量50,000トン以上の販売事業者である。

注2：上記の数値については、報告対象者が販売している精米の全体の価格・数量の動向を指数化したものであり、個別の取引や産地銘柄毎の動向を表すものではない。

注3：速報値であるため、公表後の数値修正が生じる場合がある。

6 小売価格の推移（POSデータ）

うるち精米の主な銘柄の月別価格・販売数量

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）、トン

	販 売 価 格															販売数量	
	2年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3年1月	2月	前月差	前年同月差	3年2月	2年3月～3年2月
北海道 ななつぼし	2,009	2,025	2,038	2,051	1,968	1,946	1,974	1,928	1,979	1,978	1,960	1,957	1,957	+ 1	▲ 52	301	3,636
北海道 ゆめびりか	2,415	2,429	2,455	2,453	2,438	2,430	2,428	2,401	2,408	2,392	2,431	2,375	2,361	▲ 14	▲ 54	213	2,528
北海道 きらら397	1,958	1,968	1,922	1,929	1,935	1,917	1,916	1,898	1,866	1,908	2,009	1,933	1,948	+ 15	▲ 9	27	508
北海道 ふっくりんこ	2,212	2,209	2,214	2,218	2,199	2,195	2,202	2,181	2,170	2,207	2,198	2,189	2,191	+ 2	▲ 21	33	469
青森 つがるロマン	1,912	1,920	1,870	1,906	1,910	1,914	1,895	1,893	1,851	1,842	1,900	1,832	1,879	+ 47	▲ 33	10	196
青森 まっしぐら	1,785	1,819	1,834	1,866	1,780	1,843	1,799	1,781	1,706	1,759	1,587	1,722	1,572	▲ 150	▲ 213	16	182
青森 青天の霹靂	2,324	2,334	2,327	2,315	2,277	2,321	2,292	2,240	2,214	2,261	2,287	2,266	2,232	▲ 34	▲ 91	14	158
岩手 ひとめぼれ	1,982	2,011	2,003	1,968	1,985	1,960	1,890	1,863	1,905	1,907	1,917	1,902	1,886	▲ 16	▲ 96	112	1,290
岩手 あきたこまち	1,824	1,852	1,859	1,839	1,858	1,832	1,826	1,901	1,886	1,823	1,822	1,790	1,809	+ 19	▲ 15	13	202
岩手 銀河のしずく	1,981	2,087	2,078	2,030	2,072	2,040	2,030	2,016	2,013	2,024	2,003	1,997	1,992	▲ 5	+ 11	11	170
宮城 ひとめぼれ	1,960	1,959	1,952	1,949	1,964	1,949	1,905	1,891	1,937	1,916	1,896	1,873	1,897	+ 24	▲ 63	117	1,687
宮城 つや姫	2,064	2,082	2,078	2,068	2,059	2,059	1,962	1,973	1,874	1,915	1,889	1,847	1,939	+ 92	▲ 126	34	332
秋田 あきたこまち	2,031	2,057	2,048	2,031	2,037	2,029	2,034	2,020	1,994	1,981	2,000	1,973	1,978	+ 5	▲ 53	165	2,216
秋田 ひとめぼれ	1,852	1,922	1,912	1,913	1,884	1,873	1,808	1,912	1,866	2,057	1,931	1,881	1,938	+ 56	+ 86	22	296
山形 つや姫	2,529	2,445	2,550	2,499	2,521	2,547	2,554	2,450	2,457	2,407	2,433	2,438	2,353	▲ 86	▲ 176	75	805
山形 はえぬき	1,943	2,002	2,002	2,002	1,989	1,925	1,875	1,906	1,875	1,846	1,812	1,756	1,765	+ 9	▲ 178	41	376
山形 雪若丸	2,081	2,064	2,046	2,047	2,035	2,008	2,019	1,997	1,997	2,018	2,016	1,947	1,890	▲ 57	▲ 191	20	243
茨城 コシヒカリ	1,973	1,961	1,955	1,997	1,958	1,954	1,905	1,819	1,902	1,889	1,884	1,890	1,832	▲ 58	▲ 142	22	278
茨城 あきたこまち	1,881	1,929	1,970	1,948	1,877	1,853	1,872	1,866	1,793	1,845	1,854	1,832	1,813	▲ 19	▲ 67	20	374
栃木 コシヒカリ	1,950	1,967	2,021	2,020	2,027	1,958	2,035	2,036	1,882	1,901	1,943	1,920	1,904	▲ 17	▲ 47	25	302
栃木 なすひかり	1,959	1,963	1,945	1,920	1,951	1,975	1,856	1,862	1,795	1,786	1,790	1,750	1,784	+ 34	▲ 175	7	165
千葉 コシヒカリ	2,064	2,095	2,095	2,090	2,085	2,076	2,067	1,907	1,952	1,989	1,944	1,929	1,917	▲ 12	▲ 147	28	376
千葉 ふさこがね	1,768	1,809	1,815	1,781	1,758	1,749	1,748	1,764	1,704	1,749	1,764	1,779	1,750	▲ 28	▲ 18	10	202
千葉 ふさおとめ	1,857	1,896	1,906	1,894	1,908	1,904	1,855	1,776	1,664	1,649	1,637	1,653	1,683	+ 30	▲ 174	46	584
新潟 コシヒカリ 一般	2,222	2,250	2,259	2,236	2,254	2,251	2,237	2,203	2,180	2,162	2,126	2,136	2,142	+ 6	▲ 80	158	2,199
新潟 コシヒカリ 魚沼	2,825	2,835	2,828	2,803	2,802	2,831	2,756	2,727	2,656	2,665	2,580	2,663	2,679	+ 17	▲ 146	36	491
新潟 コシヒカリ 佐渡	2,312	2,259	2,357	2,365	2,344	2,384	2,346	2,360	2,262	2,249	2,278	2,274	2,267	▲ 6	▲ 44	14	170
新潟 こしいぶき	1,822	1,865	1,855	1,868	1,887	1,859	1,836	1,859	1,775	1,774	1,744	1,816	1,811	▲ 4	▲ 11	32	539
新潟 新之助	2,493	2,507	2,496	2,538	2,356	2,388	2,474	2,328	2,278	2,250	2,240	2,213	2,205	▲ 8	▲ 288	21	199
富山 コシヒカリ	2,135	2,139	2,171	2,111	2,117	2,116	2,091	2,055	2,063	2,093	2,104	2,065	2,074	+ 9	▲ 61	101	1,208
石川 コシヒカリ	2,073	2,115	2,085	2,111	2,104	2,070	2,119	2,101	2,080	2,035	2,106	2,046	2,039	▲ 7	▲ 35	68	851
石川 ゆめみづぼ	2,065	2,081	1,891	2,029	1,756	1,932	1,965	1,834	1,787	1,737	1,846	1,665	1,864	+ 199	▲ 201	8	159
福井 コシヒカリ	2,017	2,218	2,104	2,101	2,139	2,019	2,099	2,041	1,998	2,017	2,080	2,106	2,048	▲ 58	+ 31	18	257
福井 ハナエチゼン	1,957	1,957	1,949	1,959	1,972	1,941	1,858	1,897	1,884	1,891	1,846	1,461	1,233	▲ 229	▲ 724	35	235
山梨 コシヒカリ	2,336	2,298	2,342	2,332	2,317	2,312	2,297	2,283	2,289	2,311	2,370	2,332	2,286	▲ 46	▲ 50	16	223
長野 コシヒカリ	1,965	1,998	2,016	2,032	1,974	1,953	1,925	1,978	1,922	1,888	1,942	1,919	1,913	▲ 5	▲ 51	51	603
愛知 コシヒカリ	2,216	2,237	2,216	2,237	2,272	2,268	2,226	2,088	2,131	2,178	2,171	2,085	2,107	+ 22	▲ 109	12	156
三重 コシヒカリ 一般	2,050	2,036	2,050	2,025	1,970	2,023	1,989	1,974	1,875	1,881	1,996	1,985	2,045	+ 60	▲ 5	20	483
三重 コシヒカリ 伊賀	2,175	2,168	2,189	2,200	2,215	2,248	2,213	2,087	2,089	2,118	2,095	2,086	2,086	▲ 0	▲ 89	17	242
島根 コシヒカリ	2,291	2,367	2,322	2,247	2,259	1,948	2,3										

資料：（株）KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：（株）KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,020店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

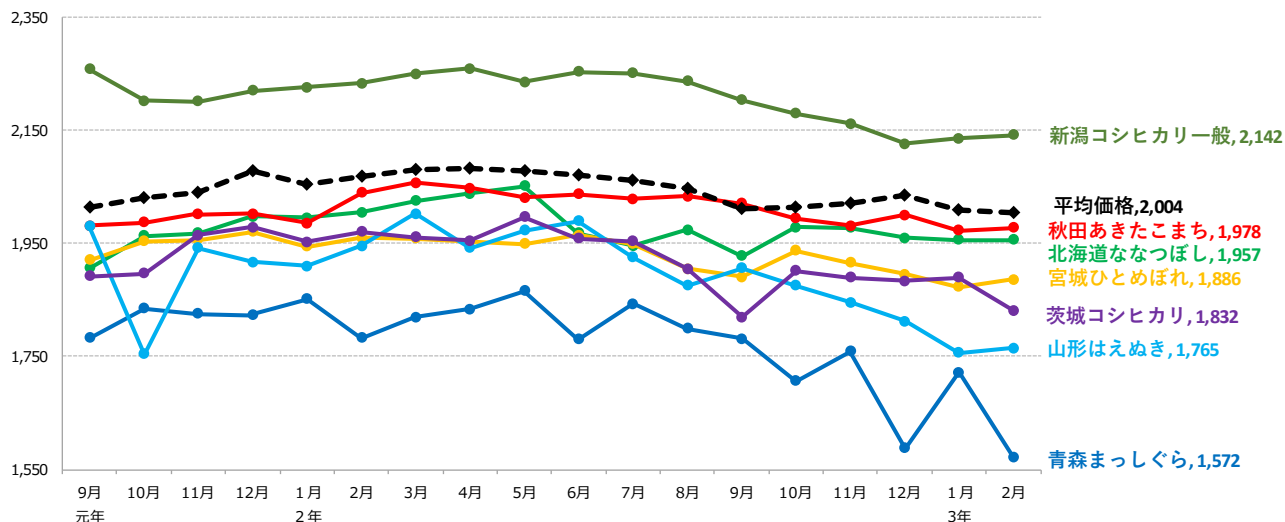
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータを把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

- 令和3年2月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、対前月比▲6円(▲0.3%)、対前年同月比▲61円(▲3.0%)の2,004円。

円/5kg袋販売時換算(税込)



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,020店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

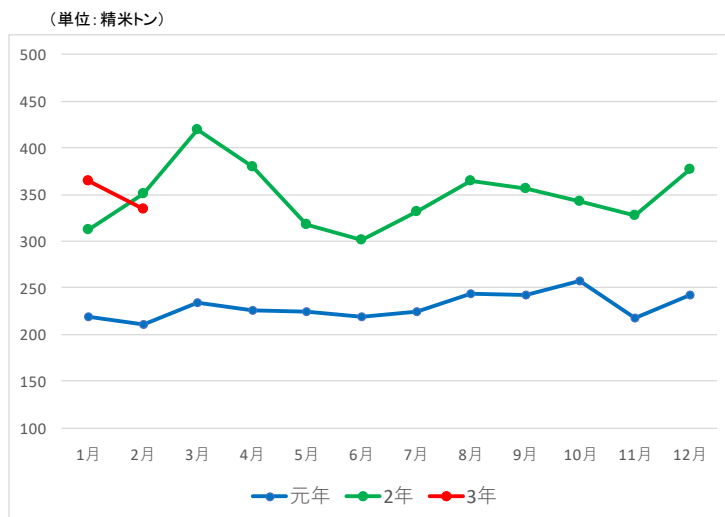
注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

注4：全POS取引平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

注5：価格に含む消費税は8%である。

【パックご飯の販売数量（精米換算）】

	元年	2年 ①	3年 ②	対前年 同月比 ②/①
1月	219	313	365	117%
2月	211	351	334	95%
3月	234	420		
4月	226	380		
5月	225	318		
6月	219	302		
7月	225	331		
8月	244	365		
9月	242	356		
10月	257	342		
11月	217	327		
12月	243	377		



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,020店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

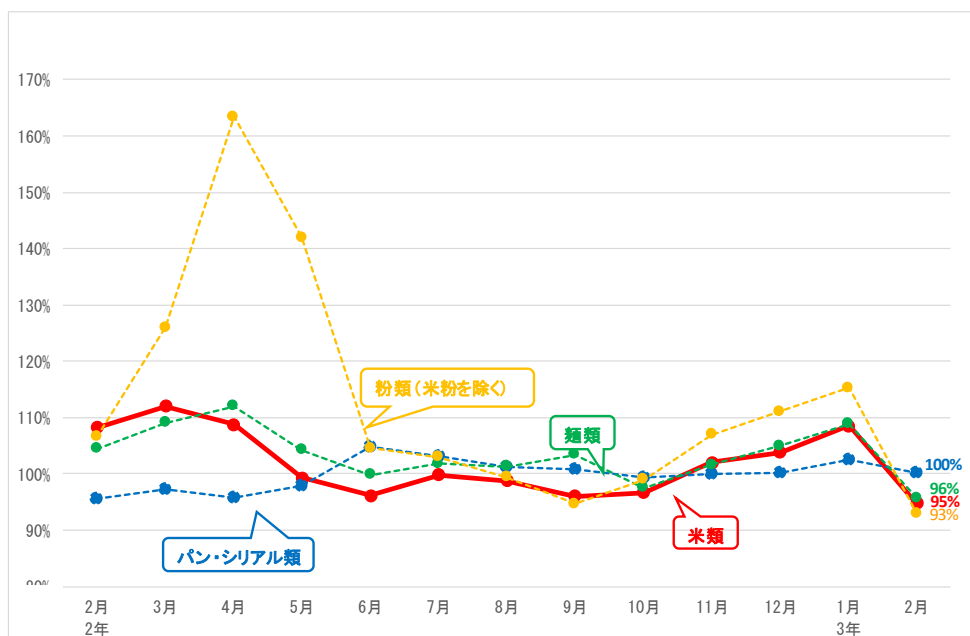
注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

【 POSデータ 分類別販売個数 対前年同期比 】

新型コロナウイルスによる休校要請や外出自粛の要請を受け、米類の商品販売個数については、2月から4月の売上が大きく伸びた。

その後、4月下旬以降の販売個数は前年と同程度で推移、11月から1月までの販売個数は前年を上回っている。



資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注1：(株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,020店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

注2：POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

注3：POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

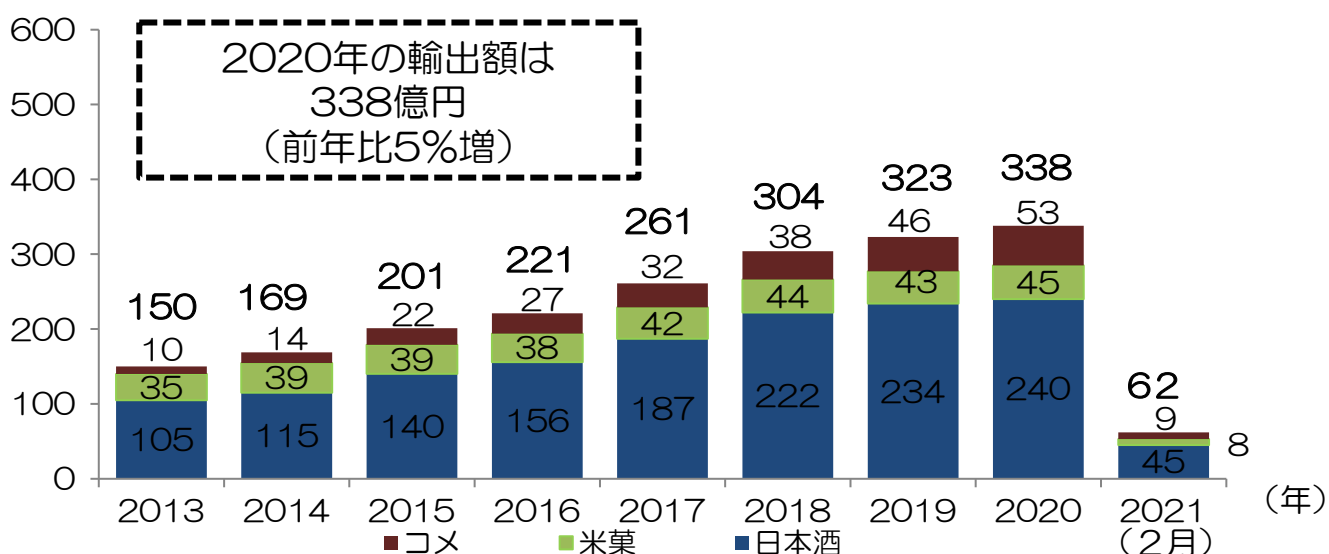
注4：POSデータの販売個数は、商品容量にかかわらず販売された商品の個数を単純にカウントしたものであることに留意が必要である。

5 輸出入の動向

1 コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額について

- 2020年のコメ・コメ加工品の輸出額は338億円（前年比5%増）。
- うちコメの輸出は前年比15%増の53億円（数量では19,687トン、前年比13%増）。特に、香港・台湾向けの輸出が大幅に増加。
- 昨年取りまとめられた「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」では、コメ・パックご飯・米粉及び米粉製品を27の輸出重点品目の一つに選定し、2025年の輸出目標額を125億円と掲げたところ。

（億円） コメ・コメ加工品の輸出状況



コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額

品 目 名		2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年		(参考) 主な輸出先 国
							1～2月	対前年比	
コメ・コメ加工品	数量(※)	24,135トン	28,340トン	31,741トン	34,851トン	35,533トン	6,299トン	+21%	アメリカ 香港 中国 台湾 シンガポール
	金額	221億円	261億円	304億円	323億円	338億円	62億円	+41%	
	数量	9,986トン	11,841トン	13,794トン	17,381トン	19,687トン	3,447トン	+15%	香港 シンガポール アメリカ オーストラリア 台湾
	金額	27億円	32億円	38億円	46億円	53億円	9億円	+15%	
米菓 (あられ・せんべい)	数量	3,567トン	3,849トン	4,053トン	4,033トン	4,222トン	763トン	+65%	アメリカ 台湾 香港 シンガポール サウジアラビア
	原料米換算	3,032トン	3,272トン	3,445トン	3,428トン	3,589トン	648トン	+65%	
	金額	38億円	42億円	44億円	43億円	45億円	8億円	+53%	
日本酒 (清酒)	数量	19,737 キロリットル	23,482 キロリットル	25,747 キロリットル	24,928 キロリットル	21,761 キロリットル	3,912 キロリットル	+23%	香港 中国 アメリカ 台湾 シンガポール
	原料米換算	11,117トン	13,227トン	14,502トン	14,041トン	12,257トン	2,203トン	+23%	
	金額	156億円	187億円	222億円	234億円	240億円	45億円	+45%	

資料：財務省「貿易統計」（政府による食料援助を除く。）
注：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。

(1) 商業用の米の輸出数量及び金額の推移

2021年2月の商業用の米の輸出は、輸出数量が3,447トン（対前年比+15%）、輸出金額が約9億円（対前年比+15%）と、数量及び金額共に対前年同期比より増加。

	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年		2021年 (1~2月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	9,986 (+31%)	2,709 (+21%)	11,841 (+19%)	3,198 (+18%)	13,794 (+16%)	3,756 (+17%)	17,381 (+26%)	4,620 (+23%)	19,687 (+13%)	5,311 (+15%)	3,447 (+15%)	880 (+15%)
香港	3,342	842	4,128	1,016	4,690	1,160	5,436	1,372	6,978	1,796	1,457 (+34%)	342 (+30%)
シンガポール	2,350	539	2,861	642	3,161	694	3,879	802	3,696	785	886 (+25%)	182 (+21%)
台湾	910	321	943	350	1,173	394	1,262	411	2,004	622	114 (-38%)	41 (-24%)
アメリカ	812	236	986	320	1,282	404	1,980	543	1,989	565	339 (+13%)	92 (+14%)
オーストラリア	357	109	476	145	635	197	770	233	1,074	334	157 (+27%)	48 (+27%)
中国	375	163	298	97	524	211	1,007	363	1,002	321	47 (-68%)	24 (-51%)
タイ	395	71	192	51	320	81	578	145	555	145	100 (-11%)	26 (-10%)
イギリス	326	98	695	191	422	121	450	131	451	131	45 (-42%)	13 (-41%)
ロシア	74	25	78	31	120	43	174	64	199	72	56 (+1,300%)	20 (+1,031%)
カナダ	96	29	92	28	138	43	158	51	205	62	38 (+23%)	15 (+72%)
モンゴル	198	33	203	32	336	56	315	53	347	58	—	—
ドイツ	90	32	62	26	92	36	140	52	144	58	49 (+308%)	18 (+190%)
フランス	39	16	61	27	78	32	93	40	112	49	12 (-20%)	7 (-8%)
マレーシア	167	45	259	62	221	51	234	59	185	46	13 (-48%)	3 (-48%)
ベトナム	74	16	101	33	118	37	213	65	159	46	32 (+700%)	9 (+565%)
フィンランド	1	1	2	1	47	11	183	40	188	44	32 (+7%)	9 (+49%)
オランダ	96	23	105	24	112	30	102	30	110	40	—	1 (-83%)
アラブ首長国連邦	22	9	18	9	37	17	55	23	58	25	13 (+160%)	5 (+96%)
マカオ	39	17	38	18	65	27	62	26	43	21	10 (+11%)	5 (+11%)
インドネシア	97	30	72	26	1	2	80	25	4	3	—	—
その他	126	54	171	70	222	110	210	91	184	90	47	21
(参考)EU ※	574	180	943	283	800	253	1,050	326	629	219	107 (-3%)	38 (+2%)

資料：財務省「貿易統計」（政府による食糧援助を除く。）

注1：（ ）内は対前年同期増減率である。

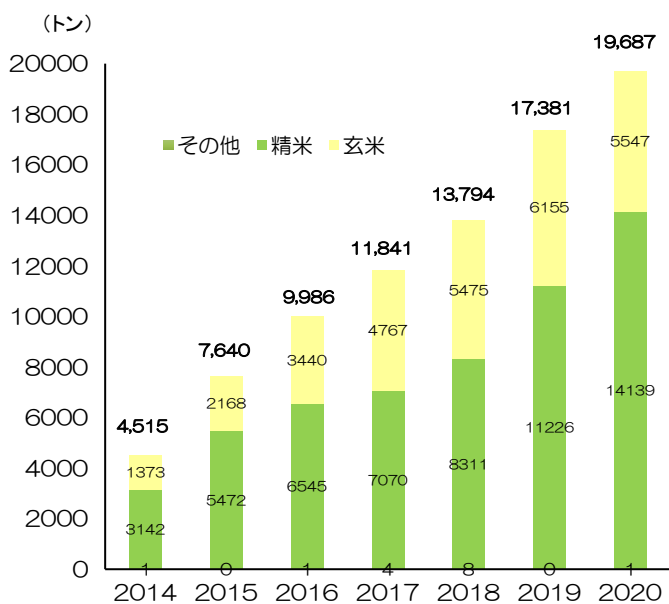
注2：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

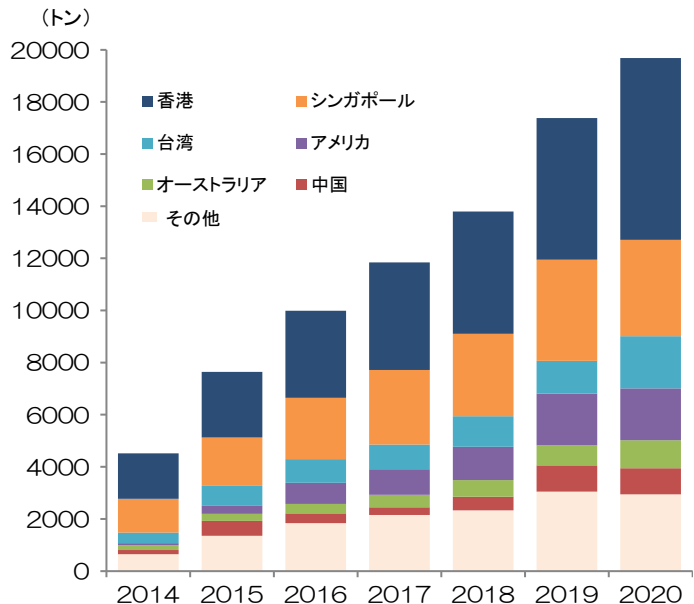
(2) 2020年の主な増加要因

- 2020年は新型コロナウイルスの感染拡大が農林水産物・食品の輸出に大きな影響を与えたが、コメ（精米・玄米）の輸出数量は19,687トン（前年比+13%）、輸出額は53億円（前年比+15%）と大幅に増加。
- 年初～春頃は香港・アメリカ等で巣ごもり消費による小売需要の増加により輸出が大きく増加。
- その後、反動で一時減少したものの、秋以降、香港・台湾等で日本食レストラン等の営業再開に伴い業務用需要が回復。

① 商業用の米の玄米・精米別輸出量の推移



② 商業用の米の主な国別輸出量の推移



香港 🇭🇰 6,978トン（前年比+28%） 1,796百万円（前年比+31%）

- 年初から春頃、新型コロナウイルス感染拡大に伴う日本食レストランの営業停止等の影響で業務用需要が減少した一方で、巣ごもり消費により小売需要が大きく増加、トータルでは前年比大幅増で推移したこと
- その後一旦反動で需要が落ち込んだものの、秋以降は、日本食レストラン等の営業再開に伴い、業務用需要が回復したことが増加の大きな要因であると考えられる。

台湾 🇹🇼 2,004トン（前年比+59%） 622百万円（前年比+51%）

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響が比較的小さく、日本食レストラン等において営業時間短縮や座席数の制限等があったものの、営業停止には至らず業務用需要に大きな影響が生じなかったこと、一方で日系寿司チェーン店が店舗数を増やすなど、業務用需要が拡大したことが増加の要因であると考えられる。

(3) 米菓の輸出数量及び金額の推移

2021年2月の米菓の輸出は、輸出数量が763トン（対前年比+65%）、輸出金額が約8億円（対前年比+53%）と、数量及び金額共に対前年同期比より増加。

	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年		2021年 (1~2月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	3,567 (-3%)	3,808 (-2%)	3,849 (+8%)	4,186 (+10%)	4,053 (+5%)	4,425 (+6%)	4,033 (-0%)	4,306 (-3%)	4,222 (+5%)	4,531 (+5%)	763 (+65%)	777 (+53%)
アメリカ	897	878	1,067	1,062	1,112	1,134	1,100	1,122	1,134	1,145	207 (+25%)	201 (+20%)
台湾	868	909	731	758	830	878	854	894	989	1,057	164 (+110%)	163 (+91%)
香港	578	725	520	660	629	744	603	724	629	749	100 (+62%)	121 (+56%)
シンガポール	202	250	200	269	208	268	209	243	227	267	38 (+45%)	45 (+42%)
サウジアラビア	122	69	170	98	279	176	258	161	335	215	113 (+525%)	71 (+653%)
ベトナム	50	51	42	76	55	112	75	155	90	195	14 (+64%)	37 (+101%)
中国	52	55	62	84	61	123	87	160	76	139	9 (+27%)	12 (-32%)
タイ	37	53	40	57	44	60	62	83	80	104	14 (+29%)	16 (+10%)
オーストラリア	160	139	173	144	121	106	127	111	108	96	20 (-1%)	18 (+13%)
韓国	161	230	326	489	229	338	119	156	65	77	11 (+122%)	12 (+92%)
オランダ	113	106	127	111	81	87	58	61	68	73	9 (+674%)	12 (+656%)
マレーシア	26	29	25	31	25	29	39	41	53	56	12 (+126%)	13 (+140%)
カナダ	25	28	31	37	31	37	35	42	35	41	6 (-12%)	7 (-11%)
イギリス	23	29	21	26	18	22	21	32	21	34	1 (-77%)	1 (-72%)
フィリピン	21	24	19	19	23	22	27	27	26	27	3 (-27%)	3 (-31%)
グアム	22	24	16	21	19	23	19	24	21	27	3 (+5%)	3 (+0%)
ブラジル	40	35	43	41	37	38	40	41	26	27	6 (+41%)	6 (+38%)
ブルガリア	38	9	98	27	103	31	149	40	102	25	8 (-50%)	2 (-53%)
北マリアナ諸島	17	22	22	28	20	25	19	25	18	25	2 (-3%)	3 (+4%)
スイス	10	16	9	14	11	17	12	19	14	21	4 (+30%)	4 (+13%)
その他	106	125	106	135	119	155	120	146	107	134	20	25
(参考)EU ※	223	193	277	206	240	189	267	183	209	148	24 (+2%)	23 (+50%)

資料：財務省「貿易統計」

注：()内は対前年同期増減率である。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

(4) 日本酒(清酒)の輸出数量及び金額の推移

2021年2月の日本酒の輸出は輸出数量が3,912キロリットル(対前年比+23%)、輸出金額が約45億円(対前年比+45%)と対前年同期比より増加。

	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年		2021年 (1~2月)	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 キロリットル	金額 百万円
輸出合計	19,737 (+9%)	15,581 (+11%)	23,482 (+19%)	18,679 (+20%)	25,747 (+10%)	22,232 (+19%)	24,928 (-3%)	23,412 (+5%)	21,761 (-13%)	24,141 (+3%)	3,912 (+23%)	4,513 (+45%)
香港	1,877	2,630	1,807	2,799	2,097	3,774	1,926	3,943	2,629	6,178	410 (+20%)	1,094 (+72%)
中国	1,910	1,449	3,341	2,660	4,146	3,587	5,145	5,001	4,772	5,792	898 (+81%)	1,064 (+147%)
アメリカ	5,108	5,196	5,780	6,039	5,952	6,313	6,452	6,757	5,270	5,070	886 (-12%)	918 (-13%)
台湾	2,096	931	1,985	948	2,238	1,351	2,246	1,359	2,273	1,430	542 (+97%)	282 (+38%)
シンガポール	509	601	530	691	610	837	609	857	688	1,113	158 (+85%)	335 (+192%)
韓国	3,695	1,562	4,798	1,864	5,351	2,212	2,912	1,360	1,535	979	216 (+73%)	116 (+21%)
オーストラリア	409	362	444	396	502	446	483	439	525	491	121 (+70%)	128 (+82%)
カナダ	576	381	711	486	684	529	715	548	549	429	87 (-16%)	71 (-12%)
ベトナム	390	287	376	267	462	440	437	376	342	279	46 (+42%)	41 (+71%)
マレーシア	223	201	289	265	283	244	253	242	309	278	49 (+52%)	50 (+122%)
タイ	461	240	472	252	604	300	627	276	498	225	84 (-17%)	35 (-17%)
イギリス	317	323	388	348	298	324	352	373	220	215	38 (-18%)	40 (-30%)
フランス	169	196	266	267	274	276	270	285	222	213	36 (+13%)	28 (-24%)
ドイツ	388	179	368	167	367	203	477	242	402	207	85 (-6%)	48 (+9%)
マカオ	25	79	34	150	52	207	39	156	44	179	5 (-7%)	38 (+203%)
オランダ	183	108	276	144	223	161	247	142	288	178	28 (-57%)	18 (-43%)
イタリア	322	114	386	139	312	130	339	129	242	89	23 (-75%)	9 (-73%)
ブラジル	184	93	219	109	207	93	248	119	146	76	45 (+14%)	22 (+24%)
ロシア	33	32	82	42	83	35	107	36	52	71	19 (+204%)	9 (+303%)
スイス	36	37	45	43	41	45	42	42	51	67	10 (+299%)	7 (+171%)
その他	830	580	884	601	959	724	999	732	704	582	126	160
(参考)EU ※	1,605	1,085	2,009	1,311	1,809	1,334	2,023	1,421	1,447	915	208 (-42%)	144 (-33%)

資料:財務省「貿易統計」

注1:()内は対前年同期増減率である。

注2:数量1キロリットル未満、金額20万円未満は計上されていない。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

(5) 包装米飯(パックご飯)等の輸出数量及び金額の推移

2021年2月の包装米飯等の輸出は輸出数量が156トン（対前年比+21%）、輸出金額が約0.8億円（対前年比+20%）と、数量及び金額共に対前年同期比より増加。

	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年 (1~2月)	
	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
輸出合計	658	344	923 (+40%)	473 (+38%)	1,018 (+10%)	513 (+8%)	1,203 (+18%)	653 (+27%)	156 (+21%)	83 (+20%)
香港	35	25	79	51	130	77	261	170	44 (+112%)	23 (+69%)
アメリカ	338	132	407	159	442	167	447	169	44 (-8%)	17 (-3%)
台湾	33	28	58	36	105	56	145	88	22 (+0%)	17 (+14%)
ベトナム	69	54	92	73	82	79	66	69	9 (-7%)	7 (-16%)
中国	8	6	20	14	96	42	68	43	11 (+31%)	5 (+39%)
タイ	29	14	40	17	63	27	75	34	4 (-45%)	2 (-42%)
シンガポール	21	19	31	24	21	17	43	24	2 (-60%)	1 (-45%)
韓国	67	33	149	72	31	17	20	11	13 (+1,981%)	6 (+1,271%)
オーストラリア	19	12	1	1	3	2	20	9	— —	— —
インドネシア	6	4	4	3	5	4	10	6	2 (-4%)	1 (-7%)
オランダ	2	1	5	3	4	3	4	5	0 (-3%)	0 (+38%)
イギリス	8	4	10	4	9	4	10	5	1 (-60%)	0 (-71%)
マレーシア	—	—	—	—	1	1	8	5	— —	— —
メキシコ	6	3	5	3	5	3	7	5	2 (+103%)	1 (+103%)
フィリピン	1	0	1	0	4	4	3	3	— (-100%)	— (-100%)
カナダ	1	0	5	4	6	3	5	2	0 (+0%)	0 (+0%)
フランス	1	1	3	2	3	2	5	2	— —	— —
マカオ	0	0	0	0	3	3	2	2	— (-100%)	— (-100%)
ドイツ	0	1	—	—	0	1	0	1	0 (注3)	1 (注3)
ベルギー	—	—	—	—	—	—	3	1	1 (注3)	0 (注3)
その他	15	7	13	6	4	3	2	2	—	—
(参考)EU ※	11	7	18	9	17	11	14	9	2 (-23%)	1 (+38%)

資料: 財務省「貿易統計」

注1: ()内は対前年同期増減率である。

注2: 包装米飯、その他加工米飯のほか、加熱またはその他の調製をした調製食品のうち米のものを集計。
(2017年1月から単独のコードとして独立。)

注3: 対前年同期比を記載していないのは、包装米飯の2020年1~2月の輸出がゼロのため。

※EUは2020年2月以降の統計からイギリス分が除かれている。

2 コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について (輸出拡大実行戦略のうちコメ・パックご飯・米粉及び米粉製品)



1. 国別輸出額目標

国名	2019年実績	2025年目標	国別のニーズ・規制に対応するための課題・方策
合計	52億円	125億円	
香港	15億円	36億円	・大手米卸や輸出事業者が中食・外食を中心に需要を開拓しており、今後もレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る。
アメリカ	7億円	30億円	・大手米卸や輸出事業者が日系小売店需要を開拓。今後は日本食レストラン等やEC等の小売需要を開拓。またパックご飯や米粉の最大の輸出先国であり、更なる市場開拓を図る。
中国	4億円	19億円	・大手米卸等がECやギフトボックス等の贈答用を中心に需要を伸ばしており、更なる開拓を図る。 ・コスト縮減のためには指定精米工場等の活用に加えて工場等の追加や輸入規制の緩和が不可欠。
シンガポール	8億円	16億円	・輸出事業者やJA系統等が中食・外食を中心に需要を開拓。更にレストランチェーンやおにぎり店等をメインターゲットとした需要開拓を図る。
その他	18億円	22億円	・UAEや欧州等のコメを主食としない地域では、寿司等の日本食需要拡大に合わせて日本産米の需要開拓を図る。 ・EUを中心に拡大するグルテンフリー需要の取り込みを通じた米粉・米粉製品の需要開拓を図る。

2. 輸出産地の育成・展開

<2025年の輸出産地数の目標>

- ・ 30～40産地（先進的なJA等をモデル産地として、千トン超の輸出用米の生産に取り組む産地を育成する）

<今後育成すべき国内産地>

- ・ 国際競争力を有するコメの生産と農家手取り収入の確保の両立を図ることで、大ロットで輸出用米を生産・供給する産地

<生産基盤の強化やロットの拡大、産地間連携の実現に向けた方策>

- ・ 輸出事業者と産地が連携して取り組む、多収米の導入や作期分散等の生産・流通コスト低減の取組の支援により、輸出用米の生産拡大（主食用米からの作付転換）を推進。

3. 加工・流通施設の整備

- ・ パックご飯メーカーや米粉・米粉製品メーカーが輸出に取り組んでいるが、輸出先国の規制等への対応が必要になるケースがあることから、当該規制等対応のための取組や輸出向け生産に必要な機械・設備の導入等を支援。

4. 品目別団体を中心とした販路開拓

- ・ 現在、（一社）全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）が品目別のプロモーションを実施。プロモーションの財源には、国庫補助金のほか会費収入も一部活用。
- ・ 今後全米輸は、新興市場（輸出事業者の進出が不十分な国・地域あるいは分野。UAE・北欧や、アメリカのEC市場等を想定）でのプロモーション等を通じた市場開拓を予定。実施に際してはJETRO・JFOODOとも連携。

3 MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

輸入米の入札情報については、農林水産省ホームページの「政策統括官」の分野別分類「米（稲）・麦・大豆」、品目別分類「輸入米麦入札関連資料」で御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/seisan/boueki/nyusatu/index.html> 】

（単位：千玄米トン）

	米 国	タ イ	中 国	オーストラリア	その他	合 計	うち一般輸入	うちSBS輸入※
平成7年度	194	107	32	87	5	426	415	11
平成8年度	233	144	40	87	6	511	488	22
平成9年度	290	151	46	95	13	596	537	55
平成10年度	313	152	78	109	29	681	551	120
平成11年度	339	159	86	115	24	724	591	120
平成12年度	356	168	99	120	24	767	632	120
平成13年度	364	146	136	110	11	767	655	100
平成14年度	361	153	112	96	44	767	710	50
平成15年度	355	153	110	90	51	759	647	100
平成16年度	361	185	98	20	103	767	661	94
平成17年度	362	186	84	19	116	767	655	100
平成18年度	358	179	76	52	102	767	654	100
平成19年度	358	243	82	－	13	696	585	100
平成20年度	430	261	72	－	6	769	658	100
平成21年度	358	332	71	－	5	767	655	100
平成22年度	356	345	19	40	6	767	725	37
平成23年度	358	241	56	71	40	767	658	100
平成24年度	362	281	46	64	13	767	656	100
平成25年度	359	351	1	41	15	767	700	61
平成26年度	359	332	55	14	6	767	754	12
平成27年度	359	344	56	1	6	767	734	29
平成28年度	376	375	3	7	7	767	685	73
平成29年度	365	264	56	74	8	767	655	100
平成30年度	359	316	69	14	8	767	701	59
令和元年度	360	306	83	0	17	767	681	77
令和2年度	360	322	70	－	15	767	699	60

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は千実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 千実トンと千玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

4 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果（令和2年度）

（単位：実トン）

販売期間	うるち	販売期間	もち
令和2年4～6月分 （長期契約）	19,913	平成2年4～7月分	1,934
4月分 （月別契約）	340	令和2年8～11月分	3,132
5月分 （月別契約）	606	令和2年12～令和3年3月分	2,143
6月分 （月別契約）	738		
7～9月分 （長期契約）	18,410		
7月分 （月別契約）	186		
8月分 （月別契約）	273		
9月分 （月別契約）	672		
10～12月分 （長期契約）	20,988		
10月分 （月別契約）	405		
11月分 （月別契約）	152		
12月分 （月別契約）	450		
令和3年1～3月分 （長期契約）	20,585		
1月分 （月別契約）	207		
2月分 （月別契約）	214		
3月分 （月別契約）	369		
小 計	84,508	小 計	7,209
合計	91,717		

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」

5 SBS輸入米の見積合わせ結果（令和2年度）

（単位：実トン）

		アメリカ		タイ		中国		オーストラリア		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 （令和2年9月25日）	一般米	878		80		80				402		1,440
	砕精米	1,780		320		200				200		2,500
	計	2,658		400		280				602		3,940
第2回 （令和2年10月28日）	一般米	1,582	40	336		360				751		3,069
	砕精米	1,950		400						150		2,500
	計	3,532	40	736		360				901		5,569
第3回 （令和2年11月25日）	一般米	3,282	160	524	54	320				635		4,975
	砕精米	2,000	100	250						150		2,500
	計	5,282	260	774	54	320				785		7,475
第4回 （令和2年12月22日）	一般米	2,284		268		120				528		3,200
	砕精米	2,200		300								2,500
	計	4,484		568		120				528		5,700
第5回 （令和3年1月14日）	一般米	3,843	80	512	126					1,107		5,668
	砕精米	2,340	100	400		160						3,000
	計	6,183	180	912	126	160				1,107		8,668
第6回 （令和3年1月29日）	一般米	4,018	820	1,026		140				1,192		7,196
	砕精米	1,360										1,360
	計	5,378	820	1,026		140				1,192		8,556
第7回 （令和3年2月17日）	一般米	6,688	500	848		140				3,195		11,371
	砕精米	1,326	100	140		140						1,706
	計	8,014	600	988		280				3,195		13,077
第8回 （令和3年3月3日）	一般米	3,152	132	790		460				868		5,402
	砕精米	1,386		500								1,886
	計	4,538	132	1,290		460				868		7,288
令和2年度計	一般米	25,727	1,732	4,384	180	1,620	0	0	0	8,678	0	42,321
	砕精米	14,342	300	2,310	0	500	0	0	0	500	0	17,952
	計	40,069	2,032	6,694	180	2,120	0	0	0	9,178	0	60,273
令和元年度計 （参考）	一般米	32,937	2,596	4,435	126	1,540	0	260	0	10,359	0	52,253
	砕精米	19,210	600	2,360	600	520	0	0	0	1,000	0	24,290
	計	52,147	3,196	6,795	726	2,060	0	260	0	11,359	0	76,543
平成30年度計 （参考）	一般米	16,364	2,392	4,624	90	594	0	13,203	0	2,477	0	39,744
	砕精米	14,240	940	1,700	1,200	620	0	0	0	100	0	18,800
	計	30,604	3,332	6,324	1,290	1,214	0	13,203	0	2,577	0	58,544
平成29年度計 （参考）	一般米	45,841	2,976	3,506	90	1,580	0	27,863	0	2,007	0	83,863
	砕精米	8,966	1,000	2,012	360	660	0	2,839	0	300	0	16,137
	計	54,807	3,976	5,518	450	2,240	0	30,702	0	2,307	0	100,000
平成28年度計 （参考）	一般米	27,318	3,600	3,487	108	2,156	0	6,861	0	1,236	0	44,766
	砕精米	24,820	700	2,300	388	240	0	0	0	100	0	28,548
	計	52,138	4,300	5,787	496	2,396	0	6,861	0	1,336	0	73,314
平成27年度計 （参考）	一般米	4,251	3,458	2,762	72	76	0	1,285	0	959	0	12,863
	砕精米	10,940	1,260	2,420	1,022	660	0	0	0	150	0	16,452
	計	15,191	4,718	5,182	1,094	736	0	1,285	0	1,109	0	29,315

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 CPTPP・国別枠の見積合わせ結果（令和2年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 （令和2年5月26日）	一般米		
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計		
第2回 （令和2年7月28・29日）	一般米	40	
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計	40	
第3回 （令和2年9月29日）	一般米		
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計		
第4回 （令和2年11月27日）	一般米	555	
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計	555	
第5回 （令和3年1月27日）	一般米		
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計		
第6回 （令和3年3月16日）	一般米		
	加工品・調製品		
	砕精米		
	計		
令和2年度計	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 （参考）	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0
平成30年度計 （参考）	一般米	1,000	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	120	0
	計	1,120	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

6 主食用米以外の情報

1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

(1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

				(参 考)	
	うるち米	もち米	合計	全国流通	地域流通
平成17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	198,382	49,471	247,853	97,543	150,309

資料: 農林水産省「加工用米生産量」

注:1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。ただし、2年産は計画数量。

注:2 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注:3 参考の27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計(実績値)と一致しない。

注:4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:トン、ha)

	新規需要米		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲壳酢糟 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)	
	面積	生産量													
20年産	12,314	12,386	108	566	1,410	8,020	9,089	74	391	—	—	303	2,426	1,330	982
21年産	18,142	40,654	2,401	13,041	4,123	23,264	10,203	164	926	—	—	295	2,314	956	1,108
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	—	—	397	2,488	508	535
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	—	—	415	2,553	501	763
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	—	—	450	2,783	553	790
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	—	—	414	2,566	457	614
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	—	—	283	375
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	—	—	207	402
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	—	—	252	30
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	—	—	—	—	96	—
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	—	—	—	—	114	—
2年産	126,205	441,610	6,346	33,361	70,883	374,906	42,791	6,089	33,343	—	—	—	—	96	—

資料: 農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移(平成20年産～令和2年産)」

注1: 平成20・21年産の生産量は取組計画認定ベース。

注2: 令和2年産の面積・生産量は、農業者等が提出する取組計画のうち農林水産省が認定したものであり、作柄等が反映された実績ベースではない。

注3: 「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注4: 「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」(以下「要領」)に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注5: 平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注6: 「—」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 令和2年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産 地	加工用米			新規需要米				政府備蓄米	合計
		うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米		
全国	247,853	198,382	49,471	441,610	374,906	33,343	33,361	207,000	896,462
北海道	32,041	23,409	8,633	14,204	10,387	3,539	278	2,162	48,407
青 森	5,106	4,644	462	27,402	25,888	1,485	29	27,259	59,767
岩 手	6,060	4,868	1,192	20,765	19,035	1,328	402	3,488	30,312
宮 城	3,825	3,203	622	30,466	26,201	3,500	766	11,600	45,891
秋 田	45,367	28,208	17,159	12,948	8,736	1,666	2,545	21,314	79,628
山 形	23,403	22,029	1,374	21,425	19,134	1,521	770	21,291	66,120
福 島	2,334	2,301	34	25,716	25,449	242	25	27,050	55,101
茨 城	7,151	7,010	141	44,880	41,381	3,303	195	1,103	53,134
栃 木	10,381	10,366	15	49,159	44,500	598	4,061	7,602	67,142
群 馬	6,598	6,598		6,429	4,752	67	1,610	555	13,582
埼 玉	620	615	5	10,540	5,888	163	4,489	463	11,623
千 葉	7,974	4,386	3,588	21,630	21,166	67	397	3,985	33,589
東 京									
神奈川				48	48				48
新 潟	28,119	18,287	9,832	25,815	10,220	6,199	9,396	25,149	79,084
富 山	5,435	4,432	1,003	9,187	7,072	1,458	657	12,197	26,820
石 川	2,194	1,815	379	5,053	2,768	1,586	699	6,811	14,058
福 井	2,318	1,992	326	7,882	5,545	1,466	872	4,076	14,276
山 梨	373	371	1	142	98		44		515
長 野	4,070	3,813	258	2,292	1,431	721	140	1,389	7,752
岐 阜	4,585	4,585		11,207	10,718	340	149	326	16,118
静 岡	720	720		5,306	5,294	6	6	20	6,045
愛 知	3,068	2,877	191	7,061	6,505	130	425	846	10,975
三 重	899	861	38	8,795	7,905	412	477		9,694
滋 賀	4,064	3,719	345	6,792	5,631	1,019	142	1,342	12,198
京 都	2,504	2,497	7	618	479	103	37		3,123
大 阪	1	1		57	32		25		58
兵 庫	3,796	3,538	258	2,088	1,528	344	216		5,884
奈 良	110	110		296	140	2	154		406
和歌山				15	12		4		15
鳥 取	86	86		2,710	2,683	24	3	400	3,196
島 根	1,687	1,583	104	3,600	3,544	12	44	130	5,417
岡 山	2,065	1,977	88	6,724	5,679	593	451	566	9,355
広 島	1,926	1,875	51	2,549	1,568	320	661	20	4,495
山 口	4,711	4,663	48	5,250	4,513	623	114		9,962
徳 島	83	83		2,877	2,606	216	54	550	3,510
香 川	191	191		708	644	31	33		899
愛 媛	380	380		1,130	1,122		8		1,510
高 知	338	338		3,876	3,805		71	10	4,225
福 岡	1,080	834	245	10,692	9,253	47	1,392	114	11,886
佐 賀	2,047	195	1,851	3,249	3,092	33	125	220	5,516
長 崎	47	47		586	542	10	33	10	643
熊 本	3,926	2,780	1,146	7,169	5,915	87	1,167	120	11,215
大 分	771	771		6,970	6,910		60	94	7,836
宮 崎	8,241	8,241		2,163	2,003	78	83		10,404
鹿児島	7,123	7,050	72	3,136	3,083	5	48		10,259
沖 縄	31	31		2			2		32

資料： 農林水産省「令和2年産加工用米の都道府県別の取組計画認定状況」（確定値）、「令和2年産新規需要米の都道府県別の取組計画用認定状況」（確定値）、「国内産政府備蓄米の買入入札の結果」（令和2年産）

注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分24,738トンを含んでいる。

注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2 米加工品の状況

(1) 主な米加工品の生産状況

(トン、kℓ)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年 (1月)	対前年同期比
加工米飯	349,424	346,708	373,142	390,170	398,750	404,707	29,584	97%
レトルト米飯	30,685	27,856	27,807	28,163	27,474	27,245	1,882	113%
無菌包装米飯	136,886	145,326	161,068	170,218	182,797	197,185	15,604	109%
冷凍米飯	171,501	163,017	174,025	181,559	178,068	171,307	11,383	84%
チルド米飯	4,765	4,916	4,832	4,845	4,520	3,894	217	65%
缶詰米飯	1,094	543	526	553	526	422	34	76%
乾燥米飯	4,493	5,050	4,884	4,832	5,365	4,654	464	80%
米 菓	220,350	217,687	222,868	221,481	221,796	219,437	16,204	95%
あられ	94,995	92,310	92,200	93,504	92,259	93,506	6,794	94%
せんべい	125,355	125,377	130,668	127,977	129,537	125,931	9,410	96%
味 噌	461,652	476,057	482,045	478,068	481,574	474,700	31,915	95%
米みそ	393,554	408,695	413,492	408,093	412,038	404,717	26,975	96%
麦みそ	18,060	18,574	17,399	16,166	15,555	16,466	1,221	97%
豆みそ	23,730	23,113	24,869	25,326	26,031	24,712	1,699	90%
調合みそ	26,308	25,675	26,285	28,483	27,950	28,805	2,020	88%
米穀粉	94,651	92,693	94,860	93,956	91,179	91,076	6,546	89%
上新粉	46,260	46,377	47,257	45,643	43,345	40,559	2,683	81%
もち粉	11,583	10,755	9,592	9,663	9,406	8,280	694	89%
白玉粉	4,974	4,992	5,246	4,821	4,742	4,851	341	85%
寒梅粉	1,468	1,606	1,535	1,534	1,560	1,485	133	106%
らくがん粉・みじん粉	1,007	971	945	984	1,120	1,013	85	87%
だんご粉	962	1,543	1,166	1,310	1,159	1,114	81	123%
菓子種	2,448	1,756	2,419	2,506	2,508	2,528	238	79%
新規米粉	25,949	24,693	26,700	27,495	27,339	31,246	2,291	102%
包装もち	58,950	63,096	58,653	59,536	60,894	66,181	3,286	130%
日本酒	555,063	539,676	532,862	495,052	466,872	418,507	53,937	92%
特定名称酒	173,327	177,735	179,491	170,642	164,641	142,121	17,554	81%
吟醸酒	25,213	24,499	24,395	23,126	22,240	19,682	2,299	96%
純米吟醸酒	37,124	41,960	45,300	45,377	45,491	40,362	5,268	86%
純米酒	61,793	65,379	67,060	63,998	61,799	54,729	7,189	84%
本醸造酒	49,198	45,897	42,736	38,141	35,111	27,349	2,800	62%
一般酒	381,736	361,941	353,371	324,410	302,231	276,386	36,383	98%
単式蒸留焼酎	483,216	479,866	471,512	441,824	424,569	411,894	21,074	86%
いも焼酎	206,904	208,262	205,336	189,979	182,169	176,801	8,945	83%
麦焼酎	188,896	186,998	183,903	176,608	171,222	168,352	9,381	97%
米焼酎	41,804	40,560	38,549	36,362	34,531	31,507	1,735	85%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和3年は概算値。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

(2) 令和元米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和元米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、前年から微減の約95万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約76万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約7割。残りの約3割はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 味噌を中心にMA米の使用量が減少し、特定米穀の使用量が増加。

<うるち米>

（単位：万玄米トン）

制 度 用 途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	11 (9)	9		3			23 (9)
米菓用	1	2		5	3	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	4	7					11
味噌用		1		3	5		10
焼酎用 (泡盛含む)		1		4	2		7
米穀粉用		1	3	1	2	1	9
その他用	1	1		1	1		4
合計	16	22	3	18	13	3	76

<もち米>

（単位：万玄米トン）

制 度 用 途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	3	3				1	8
米菓用	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	6	5		1	2	5	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約9万トンを含んでいない。

3： 焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5： 特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

【推計根拠】

1 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。

日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）

焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）

米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等

2 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。

主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計

加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告

新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）による利用量

MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）

輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）

特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

(3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

＜うるち米＞

（単位：万玄米トン）

用 途	米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	27	12 (9)	10		3			25 (9)
	28	13 (10)	9		3			25 (10)
	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
米菓用	27	1	2		7	2	1	13
	28	1	2		6	3	1	12
	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	27	5	5					10
	28	5	5					10
	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
味噌用	27		1		7	1		9
	28		1		6	2		9
	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
焼酎用 (泡盛含む)	27		1		5	2		8
	28		2		4	2		8
	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
米穀粉用	27		1	2	2	2	1	8
	28		1	2	1	3	1	8
	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
その他用	27	1			2	1		4
	28	1	1		2	1		4
	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
合計	27	18	22	2	24	9	2	77
	28	20	21	2	21	11	1	77
	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76

＜もち米＞

（単位：万玄米トン）

用 途	米穀 年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	27	3	2				2	7
	28	3	2				2	8
	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
米菓用	27	2	1		1	1	2	6
	28	1	2		1	1	1	6
	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
米穀粉用	27	1					1	3
	28	1	1				1	3
	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	27	1						1
	28	1						1
	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
その他用	27						1	2
	28						1	2
	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
合計	27	7	4		1	1	6	19
	28	6	5		1	2	5	19
	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19

注1：日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2：加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3：焼酎は単式蒸留しょうちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4：その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5：特定米穀とは、水稲収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3 酒造好適米の需給状況

(1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。
- 令和2年については、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により国内外の日本酒出荷量が大幅に減少。

日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	
												(1~2月)	対前年同期比
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	566	555	540	533	495	467	419	54	92%
特定名称酒	291	221	174	164	167	173	178	179	171	165	142	18	81%
吟醸酒	34	30	20	21	24	25	24	24	23	22	20	2	96%
純米吟醸酒	25	26	24	29	32	37	42	45	45	45	40	5	86%
純米酒	62	54	57	58	59	62	65	67	64	62	55	7	84%
本醸造酒	169	111	73	56	52	49	46	43	38	35	27	3	62%
一般酒	842	650	485	416	399	382	362	353	324	302	276	36	98%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和3年産は概算値。

注1：清酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒等8種類に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

2：国内出荷量には輸出货量は含まれていない。

日本酒の輸出货量の推移

(千kl)

	10年	15年	20年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	
												(1~2月)	対前年同期比
日本酒輸出货量	8	8	12	16	16	18	20	23	26	25	22	3.9	123%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	4	5	5	6	6	6	5	0.9	88%
中華人民共和国	0	0	0	1	1	2	2	3	4	5	5	0.9	181%
香港	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	3	0.4	120%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0.5	197%
大韓民国	0	0	2	4	3	3	4	5	5	3	2	0.2	173%
その他	2	2	3	4	4	5	5	6	6	6	5	1.0	101%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

(2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に流通している米のほか、酒造りのために作られた特別な米である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、近年、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、令和元年産で約21万トン（対前年比▲9%）にまで減少。

日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産	対前年比 元/30年
日本酒原料米	405	315	261	243	248	251	241	240	227	206	91%
酒造好適米	99	75	77	76	90	99	97	94	88	83	94%
加工用米	86	89	74	95	105	94	93	88	90	85	94%
その他	220	151	110	72	53	58	51	58	49	38	78%

資料：農林水産省による推計値。

(3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、平成26年産主食用米（うるち米）の取引価格の大幅下落等により、酒造好適米の生産へシフトしたこと等から、平成27年産において、需要を上回る生産量となった。
- 平成28年産以降は減少傾向にあるが、日本酒出荷量の急減に伴い、酒造好適米の需要量も減少傾向にあり、供給過剰が続いている状況。
- さらに、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、国内外の日本酒出荷量が急減しており、大幅な供給過剰が見込まれる状況。

酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	10年産	15年産	20年産	25年産	26年産	27年産	28年産	29年産	30年産	元年産	2年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	90,185	108,797	106,618	102,400	95,856	96,438	83,562	87.2%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	29,812	39,528	37,257	38,431	33,916	34,644	28,123	82.9%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	22,596	27,078	26,030	20,564	21,203	19,767	17,194	81.1%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	7,786	7,838	7,513	7,018	6,408	6,475	5,765	90.0%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,312	2,886	2,481	2,873	2,723	2,932	1,997	73.3%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	27,679	31,467	33,337	33,514	31,607	32,619	30,483	96.4%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：2年産は、令和2年12月31日現在の速報値を直近3カ年の12月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

(4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和2年7月に実施した需要量調査及び令和3年1月に実施した追加調査の結果により推計したところ、令和2年産が70～71千トン程度、令和3年産が65～67千トン程度と大幅な減少が見込まれる。

酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	30年産	元年産	2年産	3年産
		対30年産比	対30年産比	対30年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	70,071	65,806 93.9%	55,983 79.9%	52,294 74.6%
山田錦	27,836	24,950 89.6%	22,370 80.4%	21,926 78.8%
五百万石	15,981	14,687 91.9%	11,460 71.7%	9,725 60.9%
美山錦	4,318	3,922 90.8%	3,060 70.9%	2,771 64.2%
雄町	1,467	1,688 115.0%	1,190 81.1%	1,043 71.1%
その他	20,470	20,559 100.4%	17,902 87.5%	16,828 82.2%
酒造好適米の全体需要量(推計)	87～89千トン	82～84千トン	70～71千トン	65～67千トン

資料：「令和2年度 酒造好適米等の需要量調査結果」、「令和2年度 酒造好適米等の需要量調査（追加調査）結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果(実数)」は、令和2年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数を追加調査における需要量の増減率を乗じて補正したもの。

注2：「酒造好適米の全体需要量(推計)」は、令和2年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約79～80%と推計されるため、追加調査で補正した各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。

URL：https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

- 1 米の需給(米の基本指針(令和3年2月))

需給1-1

2 米の在庫情報

- 1 平成30・令和元年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)(速報)

在庫2-1

Excel

3 米の契約・販売情報

- 1 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26年産～令和元年産)
- 2 令和元年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)(速報)
- 3 備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成23年産～令和3年産)

契約3-1

Excel

契約3-4

Excel

契約3-10

4 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和元年産)
- 2 スポット価格の状況(日本コメ市場株式会社)
- 3 米の現物市場の状況

価格4-1

Excel

価格4-4

価格4-5

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金
- (2) 麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト
- (3) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (4) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (5) 収入保険
- (6) 自然災害等のリスクに備えるためのチェックリストと農業版BCP
- (7) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (8) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援5-1

支援5-6

支援5-7

支援5-9

支援5-11

支援5-13

支援5-14

支援5-16

6 その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 飼料用米の需要量
- (3) 麦・大豆の需要情報
 - ① 令和2年産麦の産地別銘柄別入札結果
 - ② 令和元年産大豆の産地別銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和元年産水稻の収穫量
- (6) 年産・都道府県別主食用米の作付面積及び収穫量等の推移

検査6-1

飼料6-2

麦6-5

大豆6-7

野菜6-12

統計6-17

統計6-23

農業者と農林水産省をつなぐ
新たなコミュニケーションツール

MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。
現場の情報を直接届ける。



MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省



Android iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>